

## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 東京コスモス電機株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6772 URL https://www.tocos-j.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 美樹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 植田 聡 (TEL) 046-253-2111  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：有 (報道機関向け)

(百万円未満切り捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,293	0.6	691	13.0	849	△1.1	586	△12.5
2023年3月期第2四半期	5,263	9.6	612	21.1	858	64.9	670	81.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 833百万円 (4.3%) 2023年3月期第2四半期 798百万円 (81.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	427.64	-
2023年3月期第2四半期	472.74	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,489	6,492	48.1
2023年3月期	13,400	5,915	44.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 6,492百万円 2023年3月期 5,915百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	60.00	60.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

## 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,100	△5.7	990	△26.7	1,100	△27.6	770	△34.5	570.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	1,581,250株	2023年3月期	1,581,250株
2024年3月期2Q	230,952株	2023年3月期	160,161株
2024年3月期2Q	1,371,499株	2023年3月期2Q	1,417,987株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、コロナウイルス感染症による行動制限が解除され社会活動が正常化にすすみ、インバウンド需要が増加し、半導体供給不足の緩和により生産活動も正常化に向かっております。一方で、資源価格やエネルギー価格の高騰に伴う物価上昇のほか金融資本市場の変動等が企業の経営成績や個人消費にはマイナス影響となり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。また、中国では不動産市場の不振や消費マインドの低迷などにより回復のペースに鈍化がみられ、東欧および中東における地政学リスクなどにより我が国経済の不確実性は依然として高い状態が続いております。

このような情勢下、当社グループは生産力を向上させるとともに、より当社グループの製品開発力を生かした営業活動を強化してまいりました。売上高では為替レートが大幅に円安に変動し、第1四半期より引き続き可変抵抗器事業の受注でサーバー用電源部品が、中国等を中心に回復が遅れており低調に推移しました。一方で、車載事業は半導体供給不足が緩和しました国内自動車産業を中心に生産回復したことにより、車載用電装部品等の受注が好調に推移しました。売上高は5,293百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

利益面では、製品ミックスが変動して車載事業の売上高比率が増加したこと、さらに高利益率の製品に売上がシフトしたこと、一部生産子会社の稼働率が上昇し損益の改善に加え、大幅な円安方向への為替変動により為替差益を計上しました。その結果、営業利益は691百万円（前年同四半期比13.0%増）、経常利益は849百万円（前年同四半期比1.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は586百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 流動資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ130百万円増加し9,051百万円となりました。主な要因は、原材料及び貯蔵品が48百万円減少しましたが、売上高が増加したことにより、現金及び預金が52百万円増加し4,089百万円、売上債権が206百万円増加し3,084百万円となったことによるものであります。

#### 固定資産

固定資産は、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し4,437百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の、その他に含まれる投資有価証券の評価額が136百万円増加しましたが、減価償却の進捗に伴い有形固定資産が130百万円減少し3,714百万円となったことによるものであります。

#### 流動負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて131百万円減少し4,259百万円となりました。主な要因は、供給不足に対応する仕入が正常化に向かったことに伴い仕入債務が56百万円減少し1,280百万円、有利子負債の返済を行った事により、短期有利子負債が103百万円減少し2,068百万円となったことによるものであります。

#### 固定負債

固定負債は、前連結会計年度末に比べて356百万円減少し2,737百万円となりました。主な要因は、長期有利子負債が322百万円減少し1,803百万円、退職給付に係る負債が27百万円減少し469百万円となったことによるものであります。

#### 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて576百万円増加し6,492百万円となりました。主な要因は、自己株式の増加で175百万円、配当金の支払いで85百万円それぞれ減少しましたが、為替調整勘定の増加147百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上586百万円それぞれ計上したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、本日（2023年11月10日）公表しました「2024年3月期 通期連結業績予想及び 配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,036,742	4,089,194
受取手形、売掛金及び契約資産	2,165,301	2,293,822
電子記録債権	712,749	790,583
商品及び製品	742,678	740,818
仕掛品	355,328	334,038
原材料及び貯蔵品	761,081	712,668
その他	163,185	102,721
貸倒引当金	△16,095	△12,041
流動資産合計	8,920,972	9,051,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,046,629	1,023,213
機械装置及び運搬具（純額）	639,767	547,810
土地	1,715,871	1,715,871
その他（純額）	442,558	427,201
有形固定資産合計	3,844,826	3,714,096
無形固定資産		
リース資産	100,578	76,439
その他	34,945	33,472
無形固定資産合計	135,524	109,912
投資その他の資産		
その他	499,534	613,238
投資その他の資産合計	499,534	613,238
固定資産合計	4,479,885	4,437,247
資産合計	13,400,857	13,489,053
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	723,230	773,545
電子記録債務	613,393	506,554
短期借入金	1,450,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	572,272	573,566
未払法人税等	227,335	298,039
賞与引当金	202,164	221,151
役員賞与引当金	40,000	40,000
その他	562,292	496,504
流動負債合計	4,390,688	4,259,361
固定負債		
長期借入金	1,848,080	1,594,382
役員退職慰労引当金	4,357	3,075
退職給付に係る負債	497,017	469,408
再評価に係る繰延税金負債	314,794	314,794
その他	430,121	355,992
固定負債合計	3,094,370	2,737,651
負債合計	7,485,059	6,997,013

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,277,000	1,277,000
資本剰余金	1,322	4,820
利益剰余金	3,692,626	4,193,871
自己株式	△224,051	△399,153
株主資本合計	4,746,897	5,076,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,882	212,748
土地再評価差額金	734,519	734,519
為替換算調整勘定	278,864	426,056
退職給付に係る調整累計額	39,634	42,176
その他の包括利益累計額合計	1,168,900	1,415,501
純資産合計	5,915,798	6,492,039
負債純資産合計	13,400,857	13,489,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,263,331	5,293,716
売上原価	3,917,435	3,832,924
売上総利益	1,345,895	1,460,792
販売費及び一般管理費	733,420	768,889
営業利益	612,474	691,902
営業外収益		
受取利息	379	2,486
受取配当金	5,026	5,921
為替差益	244,320	139,436
その他	25,941	40,570
営業外収益合計	275,667	188,414
営業外費用		
支払利息	23,031	18,470
休業損失	—	8,393
その他	6,629	4,051
営業外費用合計	29,661	30,915
経常利益	858,480	849,402
特別利益		
固定資産売却益	1,053	691
特別利益合計	1,053	691
特別損失		
固定資産除売却損	187	14,290
投資有価証券売却損	65	—
特別損失合計	252	14,290
税金等調整前四半期純利益	859,281	835,802
法人税、住民税及び事業税	160,792	277,890
法人税等調整額	28,147	△28,598
法人税等合計	188,940	249,291
四半期純利益	670,341	586,510
親会社株主に帰属する四半期純利益	670,341	586,510

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	670,341	586,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,895	96,866
為替換算調整勘定	182,044	147,192
退職給付に係る調整額	△30,749	2,541
その他の包括利益合計	128,399	246,600
四半期包括利益	798,740	833,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	798,740	833,111



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	可変 抵抗器	車載用 電装部品	計				
売上高							
一時点で移転される財	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
外部顧客への売上高	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
セグメント利益	761,364	179,115	940,479	60,796	1,001,275	△388,801	612,474

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、混成集積回路、生産設備・金型、各種スイッチ等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用388,801千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	可変 抵抗器	車載用 電装部品	計				
売上高							
一時点で移転される財	2,162,750	2,975,484	5,138,234	155,482	5,293,716	—	5,293,716
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	2,162,750	2,975,484	5,138,234	155,482	5,293,716	—	5,293,716
外部顧客への売上高	2,162,750	2,975,484	5,138,234	155,482	5,293,716	—	5,293,716
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,162,750	2,975,484	5,138,234	155,482	5,293,716	—	5,293,716
セグメント利益	595,946	418,049	1,013,996	63,948	1,077,945	△386,042	691,902

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、混成集積回路、生産設備・金型、各種スイッチ等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用386,042千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

財務基盤の安定性（有利子負債の削減と手元流動性の確保）の向上のため、機動的かつ安定的な資金調達手段を確保し、有利子負債の適切なコントロールを行うことを目的として、シンジケートローン契約の締結を行いました。

本契約の概要

(1) 組成金額	25億円
(2) 契約形態	リボルビング・クレジット・ファシリティ契約
(3) 契約締結日	2023年11月10日
(4) 契約期間	2023年11月30日～2024年11月29日 但し、2028年11月29日までの期間延長条項付き
(5) 満期日	2024年11月29日
(6) アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行
(7) 参加金融機関	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社商工組合中央金庫 株式会社横浜銀行
(8) 担保の有無	無担保
(9) 財務制限条項	①各年度の決算期の末日の連結貸借対照表における純資産の部の金額を、当該決算期の直前の決算期の末日又は2023年3月に終了する決算期の末日の連結貸借対照表における純資産の部の金額のいずれか大きい方の75%の金額以上にそれぞれ維持すること。  ②各年度の決算期に係る連結損益計算書上の経常損益に関して、それぞれ経常損失を計上しないこと。